AFFILATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y's MEN's CLUBS
TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANI EVER RIGHT

Kyoto Tops

Y'S MEN'S CLUB

Chartered
10th.July1994
8月号
第29巻
第2号
通巻324号

田頭邦彦会長主題：＜ 話・和・輪 ＞
～Start with a bow and end in a bow～

国 際 主 題 Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT
フェローシップとインパクトで次の100年へ
アジア太平洋主題 Elegantly Change With New Era 新しい時代とともに、エレガントに変化を
西日本区主題 Know the origin and utilize it in the future！ 原点を知り将来に生かす
Stand up Y's Men with our Motto！ 立ち上がれワイズモットーと共に
京 都 部 主 題 United by YMCA ～YMCAで、ひとつになる～

会 長 ： 田頭邦彦
副会長： 石田博紀
舞田智之
書 記 ： 鹿取俊志
余田敏明
会 計 ： 倉卓也
的場幸生

吉田早希Y's選

聖句 与えるは受けるより幸福なり。

使徒言行録20章35節

躍動するトップスクラブ
TOPSのバナーにはこまが三個配されています。TOPSのTOPとは独楽(こま)と言う意味もあります。こまは軸を中心に回転し自由に動き回る。回転しなければ、倒れてしまうものです。トップスクラブは止まる事なく躍動し続けると言う意味でもあります。

京都部 国際・交流主査になって

主題 一歩前へ～コロナ禍の今、出来る交流を一歩一歩～

京都部国際・交流主査 小林郁佳

私、今までクラブ内での活動でしか交流経験がなく、私が国際・交流主査を引き受けていいのか？ 悩んでいる時、クラブメンバーさんが『あなたはークラブメンバーとしてIBC/DBC交流やメンバー間で交流の素晴らしさをよく理解しているのだから、その気持ちをワイズの皆さんに伝え、一緒に考えればいいんだよ！』と言葉を掛けて頂きました。

国際・交流事業委員会には、IBC.DBC、STEP/IGo、BF/EF 等 様々な事業があります。クラブメンバーとして参加したもの、しなかったもの、様々ですが、この様な事業に参加したのはメンバーとの交流で培った経験です。メンバーとの交流が深くなると自然に他クラブや他の部、区への訪問機械が増え知らず知らずの内に幅広い交流が出来ているのが私の現状です。

考えてみると、国際・交流事業の原点はメンバー間での交流から始まり、その交流の深さ、広さがIBC・DBC、STEP/IGo、BF/EF 等に繋がってゆくのだと思います。国際・交流主査として国際や西日本区の国際・交流事業をお伝えすると共に、私が経験して来た、交流の楽しさや広がり、ワイズメンズクラブの素晴らしさを、私なりに、一歩一歩 前に 大切にお伝えしていきたいと思っております。

事業計画は
・IBC/DBCの新たな締結の促進 ・STEP/IGo事業の理解と促進 ・東西日本区交流会への参加促進
・国際協会設立100周年祝賀会への参加促進 ・BF/EFへの理解と献金目標達成
・国際・交流懇談会にファンド事業 合同懇談会の開催

新山直前理事がいつも言われる『役が人を育てる』を信じて頑張り、走りまくります。

今期、一年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

8月強調月間 LTOD

リーダーシップを学んでください！クラブ・部・区等あらゆる機会に学びの場があります。全てを有意義に捉え、スキルアップをして、リーダーシップを身に着けてください。

鵜丹谷 剛 ワイズリーダーシップ開発委員長（神戸クラブ）

7月報告

例会出席		BFポイント		スマイル		ファンド		献血	
メンバー数 （広義会員2名含む）	63 名								
特別メネット	1 名	現金	0 円	7 月	12,000 円	7 月現金	0 円	7 月	400 cc
出席メンバー	46 名	切手	0 円						
メネット・コメット	0 名								
ゲスト	0 名								
メーキャップ	11 名								
出席率	90 %	累計	0 円	累計	12,000 円	収益累計	0 円	累計	400 cc

キックオフ例会（7月例会）

日時： 2022年7月13日　　巴山直久Y's
場所： ウェスティン都ホテル京都

7月13日に田頭期のキックオフ例会が開催されました。
京都トップスクラブでは、最近の入会メンバーも多くなった事ですので、キックオフ例会とは何ぞや？という事を私の理解の範囲で少し説明させていただきます。ワイズメンズクラブの活動期間は7月1日から翌6月30日までとなります。ですので、期首初めの例会をキックオフ例会と呼び、前期1年間の活動報告と、今期1年間の事業計画について、総会を通じてメンバーに発表し、承認を得る事となります。
総会に臨むにあたっては、会長をはじめ三役、委員長のクラブ役員が2回の準備役員会と役員会を通じて準備にあたる事となります。本年も準備に携われたクラブ役員さんに感謝申し上げます。
さて、キックオフ例会当日はたくさんのゲストを迎えスタートしました。
塚本西日本区EMC主任、石倉京都部部長、青倉京都部EMC主査、掛谷茨城クラブ会長、野田茨木クラブ直前会長に加えて、当日入会の西村太希さんです。田頭会長からの挨拶では、自身の出会いについて「感謝」の言葉や、会長主題（話・和・輪）に込めた思い、前期西日本区大会からの流れをそのままに次期につなぐ思いを聞かせて頂きました。
その後、植浦EMC委員長による、そつのない進行で、西村太希さんの入会式が執り行われました。例会後の歓迎会を含めて、今期も楽しいよい雰囲気でEMC活動が進めていけそうな予感をさせます。（ギスギスしないでまいりましょう）
本題である総会については、役員さんの周到な準備の成果あり、滞りなく全ての予定の議案について、可決されました。
特に印象に残ったのは、前期今西期の各事業委員会年間報告の内、【1年間の振り返り】の欄について全ての委員長が、自分の言葉で感想などを発表されていたことです。
これは、真摯に1年間、委員長としての職務に向き合ったからこその事であると思い、なかなか簡単にはいかない、素晴らしい事であると思います。
是非、田頭期の委員長さんも来年に、同じくたくさんの発表が出来るよう活動ください。
私も含めて、失敗する事もあるかもしれませんが、「迷わず行けよ、行けばわかるさ」の精神で田頭期を盛り上げていきましょう。

旧神崎小学校開設準備ワーク

日時： 2022年7月3日　　倉卓也Y's
場所： 旧神崎小学校

7月3日（日曜日）に舞鶴市旧神崎小学校にてワークが行われました。
例年では滋賀県びわこ沿いのサバエキャンプ場の準備ワークでしたがサバエキャンプ場が去年で閉鎖されましたので、今年は新たに舞鶴市の旧神崎小学校において夏休みに子供たちのサマーキャンプが実施されることになりました。サマーキャンプは毎年多くの子供たちが貴重なひとときを過ごし、多くの夢を持って成長することができる素晴らしいプログラムです。そんな子供たちが安全に快適に活動できるように準備するためのワークです。
ちなみにこの小学校は去年の京都部ワイズデー「きれいやわ～大作戦」でゴミ拾いをした時に集まった場所です。
トップスクラブからは11名+コメット2名の参加でした。田頭会長号には清水さん・ブッティーさん・藤澤さん、鹿取号には船木さん・石田さん、小林郁佳さん、寺内さん、本田さん、倉と鹿取コメットふたりが2台に分れて乗車して舞鶴市神崎まで約2時間半のロングドライブでした。
当日は台風の影響もあり天候はあいにくの雨でした。今回のワークでトップスクラブのミッションは3階廊下をきれいにする！網戸を張る！でした。旧神崎小学校でのワークは京都YMCAにおいても初めてのワークでしたので掃除用具も数が足りないようでしたのでバケツ・モップ・ぞうきんを用意して持っていきました。ワーク開始とともに廊下の床モップがけ、ぞうきんで窓ふきなど、それぞれみんな黙々と作業しだしました。さすがトップスのメンバーはやるときはやる人ばかりなので集中して作業したのですぐに片付きました。
残すは網戸を張る作業でしたが、まだこの小学校を毎年サマーキャンプの会場として使用できるか確定していなかったので今回は仮設的に窓枠にテープで網戸の網を張り付けるだけの作業でした。それもみんなで協力して作業したから直ぐに完了しました。みんなの頑張りでワークも午前中で終えることができました。帰り道では小康状態だった雨がふたたび土砂降りになり自動車道も通行止めになるほどの雨でした。それでも田頭会長、鹿取書記の安全運転でなんとかメンバー全員無事に帰宅することができました。往復約5時間の長旅、皆さんお疲れさまでした。

京都部EMC懇談会

日時： **2022年6月27日**
場所： **KOTOWA京都八坂**

大江真澄Y’s

皆さんお世話になっております。真澄・大江です。先ずは、西村さんご入会おめでとうございます！今後ともよろしくお願いいたします。
そして、田頭期がついにスタートしました。田頭Ysとは、仕事関係で数年前からのお付き合いさせて頂いておりまして、身近な方が会長になって頂けるのはとても嬉しく思いますし、出来る限りの事はしていきたいと思っております。
さて、6月27日にEMC懇談会に初めて参加させて頂きました。京都各部の色んな方が集まり、1年の報告と今後の方針などの発表し、各部共に、様々な意気込みや思いなどを伝えていました。各部によって色は違いますが、向かう先は同じで、より多くの方にワイズメンズクラブを知ってもらい、出逢いを大切にし、より良い人生を歩むための活動ができるクラブなんだと改めて感じました。
各クラブの発表時に皆さんの熱意がすごく、私も負けずと、意気込みを伝えました！が…　これは言うまでもありません…笑。（的外れになってしまい申し訳ありませんでした(-_-;)）　けど、熱意は少し伝わったかな？と思います（笑）
最後に、発表時にも伝えましたが、最優秀賞2連覇を目指して私自身も出来る事はしていこうと思います。貴重な体験ありがとうございました。今後もよろしくお願いいたします。

オリエンテーション

日時： **2022年7月4日**
場所： **ウェスティン都ホテル京都**

相田広継Y’s

7月4日の月曜日…トップスクラブに入会して自分がスポンサーとして初めての入会オリエンテーションが行われた。入会を希望して決意してくれたのは西村太希さん！！
思い返せば、3年ほど前の自分のときは偉いさんだけがいるような、どこか緊張感のある雰囲気があったような気がする。僕自身、入会オリエンテーションは偉いさんとEMC委員がやるもんだと思っていたのもあるが、蓋を開けてみれば、誰でも参加していい集まりだった。僕のときは10人もいたかな…？って感じでしたが、この日は入会して1年未満のメンバーも多く、20人近くいたんじゃないかって思うぐらい多数の方々に参加していただき、ざっくばらんなすごくいい雰囲気となっていた。
トップスクラブは会員数が多いからいろんなメンバーがいる…ってだけではなく、西日本区大会があったからこそ団結力が生まれたのかなと勝手に思い込んでいます。
だからこそ、入会オリエンテーション一つにしても、みんなで盛り上げようとしているのかな～って思っています。
入会オリエンテーションに例会ぐらいの人数が参加すれば面白いのにな～って思う今日この頃です。

スケジュール　8･9月

8月
- **8日（月）国際・交流懇談会**
- **10日（水）西日本区打ち上げ例会**
- **16日（火）大文字送り火鑑賞会**
- **28日（日）リトセン秋季準備ワーク**
- **31日（水）役員会**

9月
- **3日（土）京都部部会**
- **14日（水）部長公式訪問例会**
- **19日（月）チャリティーラン**
- **28日（水）役員会**

茨木クラブ例会訪問

日時： **2022年7月12日**
場所： **茨木市市民総合センター**

寺本篤嗣Y’s

茨木クラブ例会に参加をして、まず感じた事は人が集まってるトップス凄いと思いました。茨木クラブ会員数が11名だったので、ちょっと驚きました。ただ茨木クラブメンバーが真剣にメンバー増強を話あっており、トップスもみならわないと思いました。

例会をその議論だけで終るほど、メンバー達の真剣さが伝わってきました。

僕たちはメンバーがいて当たり前と思ってましたが、増員できなければ存続の危機があるクラブが多々あると聞いて驚きました。

茨木クラブさんとのDBC締結に向けてトップスから何か派生をし、勢いに乗れるようにトップスからもバックアップする体制がとれたらと僕は思いました。

僕ら今回参加したメンバーが今回の茨木クラブ訪問をトップスメンバーにしっかり現状を伝え、茨木クラブさんのようにクラブを維持して行く事を真剣に討論する場を定期的に設けなければいけないと思いました。

人数が多いから意見がわかれるのは前提なんですが、今メンバー一人一人がどう考えてるかを聞く場所や委員会を設置する事などかいいかと思いました。あくまで僕の意見です。

今回参加して色々学べましたので、いい機会になりました。ありがとうございました。

今期各委員長の意気込み

ファンド事業委員長
吉岡諒彦

ファンド委員長を仰せつかりました吉岡です。
【温故知新】というのを委員会の主題とし、クラブの良き伝統を受け継ぎながら新しい風も取り入れ活動していくことを基本方針としました。
まだまだ若輩者ではありますが、委員会の皆様と協力しながらひとつずつしっかりと達成していく所存です。よろしくお願いいたします。

ブリテン事業委員長
内山亜衣

今期ブリテン委員の主題としてあげさせてもらった【振り返り、感謝の気持ちを忘れない】は、ブリテン委員の際、過去のブリテン誌を読ませて頂き込み上げた感情からでした。歴代の会長達の志し、目標達成に向けて尽力を尽くしたメンバーの方々の思い・努力・様々な背景があり、今に引き継がれているからこそ、今のTop’sがあると気付かされ、今期も未来のTop’sの為にあるんだと改めて身が引き締まる思いです。
【過去に感謝し、過去から学ぶ】Top’sの「今」を残すことが、先々のTop’sメンバー達が人として、そしてクラブとして更なる高みを目指す時に糧となって欲しい。そんな思いで、今期ブリテン委員長を努めさせて頂きます。１年間、どうぞ宜しくお願いいたします。

ドライバー事業委員長
清水寿和

メンバーの皆様、こんにちは。第29期ドライバー委員長に就任いたしました清水寿和です。よろしくお願いいたします。主題は「万物生々」です。「物は全て生きている」という考え方で例会や委員会や各事業、そしてクラブ自体も生きているので、これを愛する人、大切にする人、生かす人にクラブは恩恵を与えます。せっかく入会しているのだからクラブを有効に活用して欲しいと願っています。たらいの水のように自分の方にかき寄せると向こうに逃げる。人の為に向こうに押しやればわが方に帰る。自ら与えてクラブより恩恵を受けて自己研鑽し、お互いに大きく成長しましょう。第29期すべの例会で毎月お待ちしています！

ビジョン事業委員長
牧野篤文

今西期に引き続き田頭期もビジョン委員長を拝命致しました。今西期でも進めて来ましが、クラブの現状把握をするため、あるいはメンバーが段階的に成長できるように8段階に分かれたステージ毎の振り分け表を、田頭期も継続し、トップスクラブから新しいリーダーがどんどん育つ環境を整えたいと思います。また30周年に向かい実行委員長を決めて実行委員会の立ち上げを提案したいと考えています。また植浦EMC委員長のサポートをし今西期の良い流れを田頭期でも継承したいです。微力ですが1年間頑張ります。

新入会・自己紹介

西村大希

皆様初めまして。 2022年7月の例会で入会させて頂きました西村太希(にしむらだいき)です。

入会の経緯は相田ワイズと、別の会合で2，3年前にお会いしその際にトップスのことをご紹介いただきました。少し空白の期間があったものの私自身、仕事以外の場での自己成長と様々なお仕事をされている方たちと出会い、新たな刺激を受けたいという思いがあり、今回入会をさせて頂きました。

ただ入会の最終きっかけとなったのは、何より相田ワイズが私のことを気にかけてくださり単純に相田ワイズのような方がいるトップスに入会してみたいと思い、入会させて頂きました。

次に私の仕事について、仕事内容は建物等の消防用設備の施工及びメンテナンスを行っております。会社は現在、私の父親が2代目として代表取締役をしており、私が現在修行中です。消防用設備に関して一通りは学び実践しましたが、経営やそれ以外の事に関してはまだまだ学ぶ事ばかりです。

例会一つ参加させて頂いても、それまでの段取りを見させてもらうだけで非常に勉強になります。

これから様々なことに参加させて頂き、多くの学びと出会いを得たいと思っておりますので改めて宜しくお願い致します。

YMCA NEWS

「私たちは障がいのある子どもたちを応援しています」

第16回京都YMCAインターナショナル・チャリティーラン2022

3年ぶりの開催！ 会場は嵐山東公園！

日時：**9月19日**（祝・月）9：30～13：00

申込：WEBからお願いします

詳細：大会公式ホームページ